

2023年3月期 第3四半期決算短信[日本基準](非連結)

2023年2月10日

上場会社名 高田機工株式会社

上場取引所

東

コード番号 5923 URL http://www.takadakiko.com

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 高橋 裕

問合せ先責任者(役職名)取締役執行役員管理本部長

(氏名) 西尾和彦

TEL 06-6649-5100

四半期報告書提出予定日 2023年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業和	J益	経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	11,405	△0.1	261	△41.0	381	△38.1	272	△48.9
2022年3月期第3四半期	11,412	12.5	443	83.6	616	86.5	534	114.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	130.22	_
2022年3月期第3四半期	243.47	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	24,469	18,999	77.6
2022年3月期	24,546	19,036	77.6

(参考)自己資本 2023年3月期第3四半期 18,999百万円 2022年3月期 19,036百万円

2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円銭	円 銭		
2022年3月期	_	40.00	_	60.00	100.00		
2023年3月期	_	50.00	<u> </u>				
2023年3月期(予想)				50.00	100.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年 3月期の業績予想(2022年 4月 1日~2023年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	8.5	500	△34.5	640	△31.8	500	△33.1	229.94

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更: 無③ 会計上の見積りの変更: 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期3Q	2,237,586 株	2022年3月期	2,237,586 株
2023年3月期3Q	211,299 株	2022年3月期	126,498 株
2023年3月期3Q	2,094,093 株	2022年3月期3Q	2,193,482 株

- ※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四	B半期決算に関する定性的情報	2
((1)	経営成績に関する説明	2
(2)	財政状態に関する説明	2
((3)	業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	四当	半期財務諸表及び主な注記	3
(1)	四半期貸借対照表	3
(2)	四半期損益計算書	5
((3)	四半期財務諸表に関する注記事項	6
		(継続企業の前提に関する注記)	6
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
		(追加情報)	6
3.	補足	己情報	6
	5	売上及び受注の状況	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染が拡大と縮小を繰り返すものの、政府による各種行動制限の緩和から社会経済活動の正常化が進み、景気は持ち直しの動きが見られました。しかしながら、エネルギー・原材料価格の高騰や急激な為替変動の影響から、景気は先行き不透明な状態が続いております。

当業界におきましては、橋梁事業では、高速道路会社の大型案件の発注はあったものの、今年度の発注は低調に推移し、厳しい受注環境が継続しました。鉄構事業では、首都圏を中心とした大型再開発事業は概ね順調に発注される一方で、工程ずれ問題や鋼材・副資材の価格高騰の影響があり、値上がりを反映した適正な受注単価の確保が、ファブリケーター各社に重要な課題として残りました。

このような状況のもとで当社は、受注の確保を最重要課題として取り組み、橋梁事業では技術提案力の強化と積算精度の向上を徹底することで、当第3四半期累計期間において前事業年度を上回る実績を残すことが出来ました。鉄構事業においても、体制強化の効果が少しずつ受注獲得として表れ、低迷の時期からの脱却が見えてきました。

損益面では、橋梁事業での原価先行による利益の伸び悩みを、鉄構事業の採算改善では補うには至らず、営業利益 は確保できたものの、四半期純利益は前年同期比でほぼ半減する結果となりました。

当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高11,405百万円(前年同四半期比0.1%減)、営業利益261百万円(前年同四半期比41.0%減)、経常利益381百万円(前年同四半期比38.1%減)、四半期純利益272百万円(前年同四半期比48.9%減)であります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は、24,469百万円で前事業年度末比77百万円の減少となりました。主な要因は現金預金の減少であります。負債は、前事業年度末比39百万円減少し、5,469百万円となりました。主な要因は短期借入金の増加と未成工事受入金の減少であります。純資産は利益剰余金とその他有価証券評価差額金は増加しましたが、自己株式の増加により前事業年度末比37百万円減少し、18,999百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期の業績は低調な結果となりましたが、手持ち工事は順調に進捗しており、今後設計変更による契約金の増額も見込めることから、2023年3月期の業績予想は達成可能と考えております。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

	治事業年度	当第3四半期会計期間
	前事業年度 (2022年3月31日)	当弟 3 四千期云計期间 (2022年12月31日)
産の部		
流動資産		
現金預金	3, 667, 653	2, 558, 23
受取手形・完成工事未収入金	9, 010, 346	9, 405, 40
未成工事支出金	76, 013	53, 99
材料貯蔵品	17, 023	18, 1
その他	215, 686	88, 6
貸倒引当金	△26, 500	$\triangle 27, 29$
流動資産合計	12, 960, 223	12, 097, 2
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	4, 340, 031	5, 143, 3
減価償却累計額	$\triangle 3,618,114$	△3, 628, 8
建物・構築物(純額)	721, 917	1, 514, 5
機械・運搬具	4, 482, 430	5, 107, 9
減価償却累計額	$\triangle 4, 198, 536$	$\triangle 4, 257, 1$
機械・運搬具(純額)	283, 893	850, 7
土地	5, 311, 364	5, 311, 3
その他	1, 727, 024	976, 4
減価償却累計額	△869, 930	△858, 1
その他(純額)	857, 093	118, 3
有形固定資産合計	7, 174, 269	7, 794, 9
無形固定資産		<u> </u>
ソフトウエア	13, 210	17, 0
その他	8, 631	8, 5
無形固定資産合計	21, 841	25, 6
投資その他の資産	,	<u> </u>
投資有価証券	3, 671, 875	3, 785, 7
従業員に対する長期貸付金	13, 904	11, 4
前払年金費用	315, 466	360, 2
繰延税金資産	6, 909	
その他	446, 459	458, 6
貸倒引当金	△64, 830	△64, 8
投資その他の資産合計	4, 389, 783	4, 551, 2
固定資産合計	11, 585, 894	12, 371, 8
資産合計	24, 546, 118	24, 469, 1

		(単位:千円)
	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	1, 649, 646	1, 810, 724
短期借入金	2, 000, 000	2, 900, 000
未払法人税等	33, 217	_
未成工事受入金	860, 183	98, 231
賞与引当金	221, 675	93, 332
工事損失引当金	203, 889	124, 993
その他	416, 173	248, 818
流動負債合計	5, 384, 786	5, 276, 099
固定負債		
繰延税金負債	-	59, 887
退職給付引当金	124, 788	133, 891
固定負債合計	124, 788	193, 779
負債合計	5, 509, 574	5, 469, 878
純資産の部		
株主資本		
資本金	5, 178, 712	5, 178, 712
資本剰余金	4, 608, 706	4, 608, 706
利益剰余金	8, 884, 838	8, 925, 330
自己株式	△391, 487	△590, 702
株主資本合計	18, 280, 769	18, 122, 046
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	755, 774	877, 190
評価・換算差額等合計	755, 774	877, 190
純資産合計	19, 036, 543	18, 999, 237
負債純資産合計	24, 546, 118	24, 469, 115
		,,

(2) 四半期損益計算書 (第3四半期累計期間)

(第3四半期累計期間)		
		(単位:千円)
	前第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
完成工事高	11, 412, 897	11, 405, 926
完成工事原価	10, 035, 181	10, 145, 857
完成工事総利益	1, 377, 716	1, 260, 068
販売費及び一般管理費	934, 698	998, 903
営業利益	443, 017	261, 165
営業外収益		
受取利息	7, 563	6, 170
受取配当金	93, 277	110, 046
投資有価証券売却益	44, 958	2, 098
その他	45, 070	26, 321
営業外収益合計	190, 870	144, 636
営業外費用		
支払利息	7, 190	7, 290
支払保証料	4, 765	9, 454
支払手数料	4, 383	4, 313
その他	1, 187	3, 370
営業外費用合計	17, 526	24, 429
経常利益	616, 361	381, 372
特別損失		
固定資産除却損		21, 165
特別損失合計		21, 165
税引前四半期純利益	616, 361	360, 207
法人税、住民税及び事業税	39, 892	15, 070
法人税等調整額	42, 420	72, 429
法人税等合計	82, 312	87, 499
四半期純利益	534, 048	272, 707

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年11月10日開催の取締役会決議に基づき、自己株式84,700株の取得を行いました。この自己株式の取得等により、当第3四半期累計期間において自己株式が199,215千円増加し、当第3四半期会計期間末において自己株式が590,702千円となっております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響につきましては、今後の当社の業績に与える影響が軽微なものと仮定し、 繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

なお、前事業年度の有価証券報告書に記載した内容から、重要な変更はありません。

3. 補足情報

売上及び受注の状況

売 上 状 況

期 別 前第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)		当第3四半期 (自 2022年4 至 2022年1		前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)			
セグメン	卜別	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
		百万円	%	百万円	%	百万円	%
橋	梁	8, 875	77.8	9, 443	82.8	12, 169	77. 7
鉄	構	2, 537	22. 2	1, 962	17. 2	3, 500	22. 3
Ī	計	11, 412	100.0	11, 405	100.0	15, 669	100.0

受 注 状 況

期 別 前第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)		当第3四半期 (自 2022年 至 2022年1		前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)			
セグメン	卜別	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
		百万円	%	百万円	%	百万円	%
橋	梁	10, 474	98. 3	13, 855	84. 3	11, 079	78. 8
鉄	構	182	1. 7	2, 581	15. 7	2, 982	21. 2
i	計	10, 656	100.0	16, 436	100.0	14, 061	100. 0

受 注 残 高

期別		前第3四半期会計期間		当第3四半期会計期間		前事業年度	
		(2021年12月31日)		(2022年12月31日)		(2022年3月31日)	
セグメント別		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
		百万円	%	百万円	%	百万円	%
橋	梁	18, 902	85. 9	20, 624	78.8	16, 212	76. 7
鉄	構	3, 095	14. 1	5, 552	21. 2	4, 933	23. 3
計		21, 998	100.0	26, 176	100.0	21, 145	100. 0